

2026 年1月 30 日

各位

三井住友信託銀行株式会社

サステナビリティ・リンク・ローンの契約締結について
(株式会社三越伊勢丹ホールディングス)

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、株式会社三越伊勢丹ホールディングス(取締役 代表執行役社長 CEO:細谷 敏幸、以下「三越伊勢丹ホールディングス」)との間で、ローン・マーケット・アソシエーション(LMA)(※1)等が策定した「サステナビリティ・リンク・ローン原則 2025 年版」および環境省が定めた「サステナビリティ・リンク・ローンガイドライン 2024 年版」(以下、総称して「サステナビリティ・リンク・ローン原則等」)に則した「サステナビリティ・リンク・ローン」の融資契約(以下「本件」)を 2026 年 1 月 30 日付で締結いたしました。

サステナビリティ・リンク・ローンは、借り手の経営戦略に規定されているサステナビリティ目標と整合した「キー・パフォーマンス・インディケーター(以下「KPI」)」と「サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット(以下「SPT」)」を設定し、貸付条件と SPT に対する借り手のパフォーマンスとを連動させ、SPT 達成への動機付けを与えることで、環境的・社会的に持続可能な経済活動および経済成長を促進し、支援することを目指すものです。

本件は、株式会社日本格付研究所(代表取締役社長:高木 祥吉)より、サステナビリティ・リンク・ローン原則等への適合性について第三者意見(※2)を取得しています。





当社では、サステナビリティ・リンク・ローンなどのサステナビリティに関するソリューションの提供により、SDGs 達成に資するお客さまのさまざまな事業活動を支援するとともに、お客さまの中長期的な企業価値の向上に貢献することを引き続き目指していきます。

<三越伊勢丹ホールディングスについて>

三越伊勢丹ホールディングスは、2008 年 4 月の三越と伊勢丹の経営統合に伴い設立された持ち株会社で、総額売上高 1 兆 3,036 億円(2024 年度)、従業員約 16,000 名、連結子会社 37 社(2024 年度末時点)を有する日本最大規模の小売業グループであり、百貨店事業の売上は国内トップクラスです。主力の百貨店事業のほか、金融事業や不動産事業を展開しており、各事業のリソースを活用して、顧客のウォレットシェアと LTV(ライフタイムバリュー)の最大化を図る「個客業」への変革を目指しています。

＜KPI および SPT の概要＞

本件は、以下の KPI と SPT を設定しています。

KPI	SPT	SDGs
CDP 気候変動スコア	CDP 気候変動スコアについてリーダーシップレベル (A、A-) 維持	   

(※1)ローン・マーケット・アソシエーション (LMA)

欧州、中東、アフリカのシンジケートローン市場の流動性、効率性、透明性を改善することを目的とした協会であり、60 ヶ国以上に属する 700 以上の機関が加盟しています。

(※2)サステナビリティ・リンク・ローン原則等への適合性についての第三者意見

株式会社日本格付研究所のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

以 上